

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	学校給食のセンター化事業		担当部署	教育委員会 教育総務課	
総合計画体系			根拠法令計画など	学校給食法・衛生管理基準	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="21"/> 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なると			終期
(小項目)	教育行政				
施策	1	教育行政の充実			
基本事業	5	学校給食の充実と食育の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 児童・生徒・園児														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	今後も引き続き安全・安心な給食を安定的に実施するためには、給食の提供方式を現在の自校調理方式から共同調理方式へ移行することが望ましいと判断し、学校給食衛生管理基準等に適合した新たな新給食センターを市内に建設する。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	○実施設計の策定。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新給食センターの建設</td> <td>基本設計の策定</td> <td>実施設計の策定</td> <td></td> <td>本体工事に着手</td> <td>新センター稼働</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	新給食センターの建設	基本設計の策定	実施設計の策定		本体工事に着手	新センター稼働	
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
新給食センターの建設	基本設計の策定	実施設計の策定		本体工事に着手	新センター稼働											

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	平成25年度に策定した基本設計の内容について、保護者及び建設予定地周辺住民を対象とした説明会を開催し、説明会の中で提案のあった意見や、質疑等を踏まえ、実施設計の策定を行った。																																																	
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度実績</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度目標</th> <th>28年度目標</th> <th>29年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標 実施した事業の活動量を示す指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 予定地周辺住民、保護者、関係者への説明</td> <td></td> <td>説明会の開催</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 実施設計・整備工事</td> <td>基本設計の策定</td> <td>実施設計の策定</td> <td></td> <td>本体工事に着手</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新給食センターの建設</td> <td>基本設計の策定</td> <td>実施設計の策定</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td></td> <td>100.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名	25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	活動指標 実施した事業の活動量を示す指標							1 予定地周辺住民、保護者、関係者への説明		説明会の開催					2 実施設計・整備工事	基本設計の策定	実施設計の策定		本体工事に着手			成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標							新給食センターの建設	基本設計の策定	実施設計の策定	—	—	—		目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%
指標名	25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位																																													
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標																																																			
1 予定地周辺住民、保護者、関係者への説明		説明会の開催																																																	
2 実施設計・整備工事	基本設計の策定	実施設計の策定		本体工事に着手																																															
成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標																																																			
新給食センターの建設	基本設計の策定	実施設計の策定	—	—	—																																														
目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%																																													
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	遅れている																																																

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	0	0
		全体予算額		0	0	14,200	0	9,163	23,363
		決算額		0	0	14,200	0	9,163	23,363
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		1.0	0.0	6,878		30,241			

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	16,151	23,363	535,000	1,898,700	-
	うち一般財源	7,551	9,163	94,213	524,507	-
	人件費	0	6,878	0	0	-
	総事業費	16,151	30,241	535,000	1,898,700	-

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		保護者及び建設予定地周辺住民を対象とした説明会を開催したことにより、事業に対する理解を得ることができた。
	効率性	A:効率的だった		各中学校体育館及び大津農協で説明会を開催したことにより、効率的に説明を行うことができた。
②成果に対する評価	指標名	新給食センターの建設		計画に沿って、実施設計の策定が完了した。
	目標	実施設計の策定	0	
	実績	実施設計の策定	0	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		説明会を行うことにより保護者及び建設予定地周辺住民への事業の概要を説明した上で、実施設計が完了したことから、予定していた成果を上げることができた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	平成27年度より、建設工事に着手する予定とされていたが、財源として予定していた学校施設環境改善交付金の採択を得ることができなかったことから、着手を延期することとなった。 今後については、できる限り早期に補助金の採択を受け、建築工事に着手することができるよう、関係省庁に働きかけを行うとともに、連動した計画となっている第一中学校校舎改築事業に大きな影響が生じないよう、平成28年度当初予算でも採択を得ることができない場合に備え、対応策の検討を行う。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	○国庫補助金の採択に向けた、関係省庁への働きかけを行う。 ○平成28年度にも工事着手ができない場合に備え、対応策の検討を行う。			
	H28年度	○国庫補助金の採択を受けて、建築工事に着手する。 ○稼働開始に向けた、食材調達方法等の運用面の検討を行う。			